

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	3.協力と支え合いによる福祉のまちづくり
分野別方針	(4)相談・情報提供の充実
実施計画事業	1)障がい福祉情報提供推進事業(No.26)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	障がい福祉サービスの普及・啓発	—	B
02			
03			
04			
05			

課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の周知徹底 ・他自治体や関係団体等との連携・協力
--------------	--

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	現在、広報等を活用し、制度の普及・啓発活動を行っている。今後は更に内容や周知方法の見直しを行い、障害者やその家族ならびに町民への周知が徹底されるように検討していく。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	更に当事者等の声を聞き改善し、より良いサービス提供が出来るようにする必要がある。近隣自治体との連携や各種福祉団体等にも協力を求めながら、事業を進めていく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	福祉サービス情報の一元化と合わせて、今後の情報提供の在り方についても考えていく必要があるのではないか。		